

令和7年度

苫小牧市科学センター一年報

Annual Report of the Tomakomai City Science Museum

2025

苫小牧市科学センター

Tomakomai City Science Museum

目 次

I	沿 革	1
II	施設の概要	3
	1 所在地、敷地及び建物	
	2 用途別面積	
	3 各階平面図	
III	組織及び職員	6
IV	展示及び天文設備	7
	1 本館展示室	
	2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）	
	3 ミール展示館	
	4 屋外展示	
V	事業推進における重点	9
	1 科学展示事業	
	2 天文普及事業	
	3 科学体験事業	
VI	事業推進のための基本方針	9
VII	事業概要報告	10
	1 科学展示事業	
	(1) 第60回苫小牧市小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第55回苫小牧市小中学生理科展	
	(2) 巡回展	
	(3) 木の人形展	
	(4) 夜間開館	
	(5) 館内ウォークラリー	
	(6) ミールガイド	
	(7) ミール科学あそび	
	(8) ミール出前講座	
	2 天文普及事業	
	(1) プラネタリウム投影	
	(2) 星空観望会	
	(3) 移動天文教室（出前講座）	
	(4) 天文教室	
	(5) プラネタリウム室の多目的利用	
	(6) 天文資料の収集・天文情報発信	
	3 科学体験事業	
	(1) 科学センター学習	
	(2) 移動科学センター（出前講座）	
	(3) 科学・工作教室	

4 関係団体・機関との連携活動

VIII 入館者の動向	20
IX 苫小牧市科学センター条例・規則	21
X 利用案内	24

I 沿 革

年 月 日	内 容
昭和42. 4. 13	北海道百年地域記念事業として、博物館「苫小牧市青少年センター」の建設を北海道に陳情
44. 10. 23	青少年センターの業務開始
45. 1. 15	落成式、開館業務を開始
7. 30	全道高等学校理科学研究大会開催
46. 4. 15～16	北海道青少年科学館職員研修会開催
6. 16	公立博物館として登録（北海道教育委員会告示第39号北博登第11号）
47. 6. 25	壁画「芽の出る音」（谷内六郎原画）除幕式
6. 29	第11回北海道博物館大会開催
11. 1～26	特別展「苫小牧地方化石展」開催
48. 8. 3～13	特別展「苫小牧市開基百年記念展」開催
12. 4	新博物館建設に向け、「郷土博物資料収集委員会」発足
49. 6. 13	北海道青少年科学館連絡協議会総会開催
50. 6. 8	蒸気機関車「たるまえ号」（C11型）展示披露式
52. 9. 13～14	北海道青少年科学館職員研修会開催
11. 1～20	特別展「自然への招待（昆虫の世界）」開催
53. 6. 10～8. 9	特別展「化石展（白亜紀大型化石）」開催
9. 16～10. 21	開館10周年記念「宇宙科学特別展」開催
55. 3. 16～23	「レオナルド・ダ・ビンチ特別展」開催
56. 11. 27	博物館建設準備委員会発足
57. 10～58. 11	博物館基本設計・実施設計完成
60. 11. 3	新博物館（苫小牧市博物館）開館 新博物館の完成により、本施設を「苫小牧市科学センター」と改称
61. 2. 27	科学センター1階展示室改修工事着工
62. 6. 2	館利用者200万人達成
8. 4～6	特別展「木のおもちゃ展」開催
63. 7. 22	天文宇宙コーナー設置
平成元. 10. 28～11. 5	開館20周年記念特別展「ミクロの世界」開催
2. 3. 25	開館20周年記念事業として、プラネタリウム投影装置更新整備を完了、披露式
4. 5. 29～6. 7	特別展「移動宇宙展」開催
5. 9. 25～26	苫小牧こども科学祭開催
6. 10. 29～11. 13	特別展「カメラの発達史展」開催
7. 10. 28～11. 19	特別展「恐竜の世界展」開催
8. 10. 26～11. 17	特別展「望遠鏡の世界展」開催
10. 2. 14～3. 15	特別展「錯覚の世界展」開催
7. 1～9. 30	特別展「市制施行50周年記念行事・海洋展しんかい6500」展示開催
9. 30	宇宙ステーション「ミール」寄贈
11. 12. 11	ミール展示館開館
12. 11～1. 30	特別展「宇宙ステーション・ミールからの発信」開催
12. 9. 1～30	開館30周年記念特別展「アメリカから来たからくりロボット展」開催
10. 1～2	ロシア宇宙飛行士セレブロフ氏来館記念「宇宙教室」開催
13. 6. 1～14	特別展「おもちゃの世界展」開催

年 月 日	内 容
平成14. 8. 1～31	特別展「カメラの科学展」開催
15. 3. 26	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」寄贈
8. 1～3	企画展「宇宙から見た地球展in苫小牧」開催
8. 1～31	特別展「恐竜展」開催
16. 11. 2～30	特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催
17. 8. 20	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」(第1回)開催
11. 5	新展示「宇宙コーナー」開会式
18. 5. 27～10. 29	巡回展「サイエンスブック」開催
19. 2. 5	ロシア宇宙飛行士セルゲイ・アウデエフ氏来館記念「地球を眺めて748日」開催
20. 5. 23～25	「子ども宇宙サミット」開催
12. 3～21年度	巡回展「エネルギーラボ」開催
21. 8. 23	「桜の種」2009年宇宙の旅ウェルカムバックセレモニー
8. 29	ミール展示館開館10周年記念「ミールと音楽の集い～ミールと宇宙、ロシア民謡の集い」
22. 8. 18	JAXA参事 的川泰宣教授 宇宙講座「はやぶさ物語り」講演会
11. 6	宇宙飛行士 秋山豊寛氏苫小牧講演会「鋏と宇宙船」
11. 6～1. 19	巡回展「海のトリビア」開催
24. 12. 28～1. 23	巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」開催
25. 2. 13～20	CCS(二酸化炭素回収・貯留)パネル展 開催
3. 31	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」本館1階展示室移設
3. 31	ミール展示館 太陽光発電学習拠点整備設置
7. 28～8. 25	巡回展「オーロラ～宇宙からの手紙～写真展」開催
26. 12. 27～2. 1	巡回展「科学技術の『美』パネル展」開催
27. 1. 10～2. 15	巡回展「日時計の楽しみ」開催
7. 25～8. 16	巡回展「月のふしぎ」開催
28. 4. 23～5. 15	巡回展「太陽のふしぎ」開催
29. 8. 5～8. 27	巡回展「わたしたちのかけがえのない海」開催
30. 7. 14～8. 12	巡回展「地球から宇宙へ」開催
令和元. 4. 27～5. 19	巡回展「潜水調査船がみた深海生物」開催
6. 29	科学センター開館50周年記念事業「サイエンス・カフェ」開催
10. 5	ミール展示館開館20周年記念「はやぶさ2講演会」開催
2. 7. 11～8. 8	巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」開催
3. 8. 6～8. 27	巡回展「ガガーリン 星への道」開催
4. 1. 6～1. 30	巡回展「日本の宇宙科学の歴史」開催
4. 23～5. 15	巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ！」開催
7. 23～8. 21	巡回展「星の衝突で、何ができた？～月のうさぎと私たちの地球～」開催
5. 7. 22～8. 27	巡回展「星座展ーギリシャ神話からキトラ古墳までー」開催
12. 12～1. 14	巡回展「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取組み」開催
6. 7. 27～8. 25	巡回展「マンガdeひもとく生命科学のいま『ドッキン!いのちの不思議調査隊』」開催
12. 25～1. 15	巡回展「ケミカルパズル&ケミカルすごろくー化学物質と上手につきあおう!ー」開催
7. 7. 25～8. 24	巡回展「どうする!?プラごみ」開催
9. 5～10. 13	巡回展「野辺山天文台展」開催
12. 24～1. 12	巡回展「ピッタリ!しきつめパズル」開催

Ⅱ 施設の概要

1 所在地、敷地及び建物

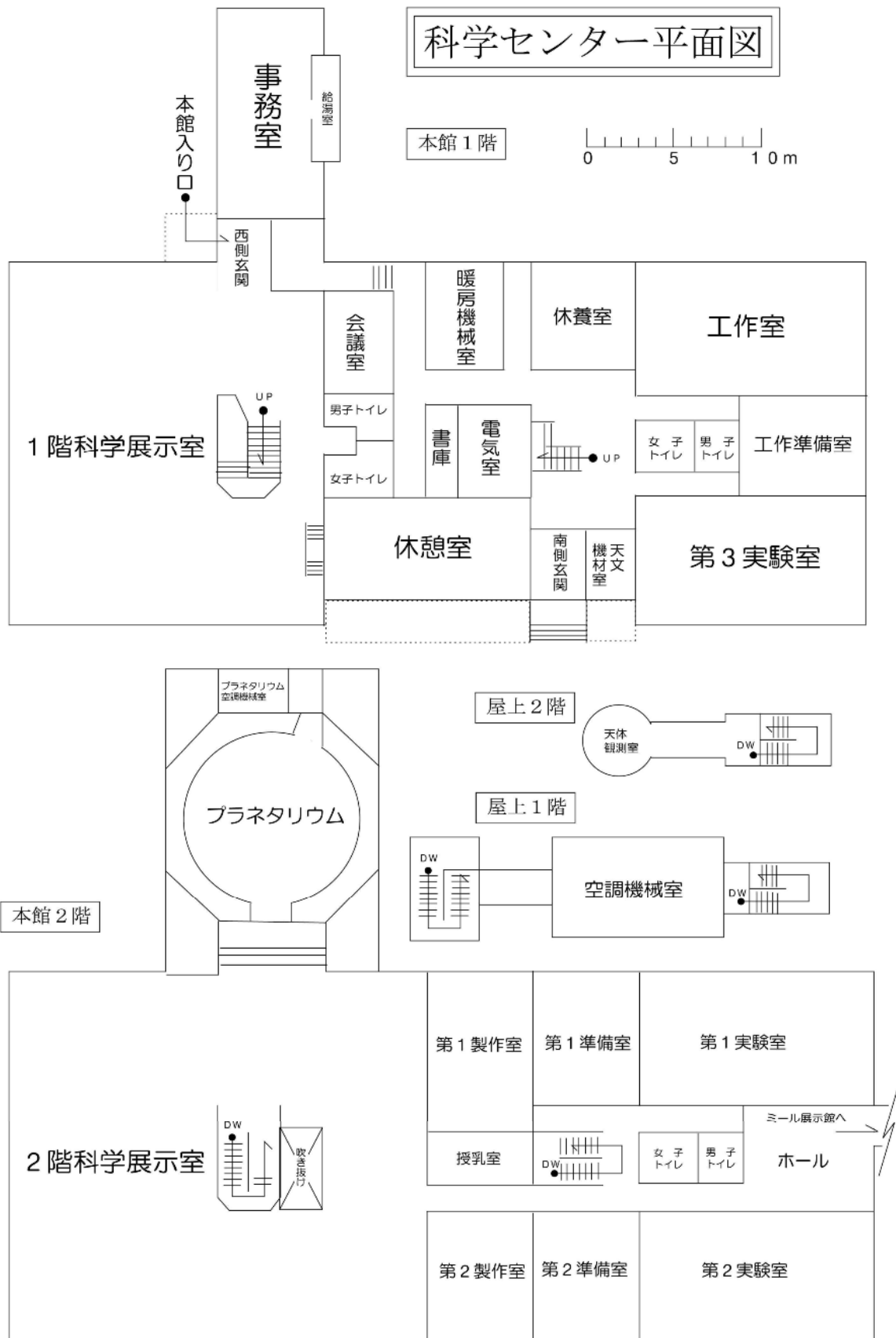
所在地	苫小牧市旭町3丁目1番12号	
敷地面積	本館：2,610㎡	ミール展示館：1,801㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート2階建 屋上2階	鉄骨造 ALC版+透湿防水仕上
建築面積	1,107.000㎡ (延面積 2,496.773㎡)	401.86㎡ (493.51㎡)
工事費	155,782千円	119,962千円
	(主体:125,000千円、設備:30,782千円)	(主体:93,240千円、設備 26,722千円)
施工	岩倉組土建株式会社	創建・大滝・山下共同企業体、阿部・野田共同企業体、東進建工株式会社

2 用途別面積

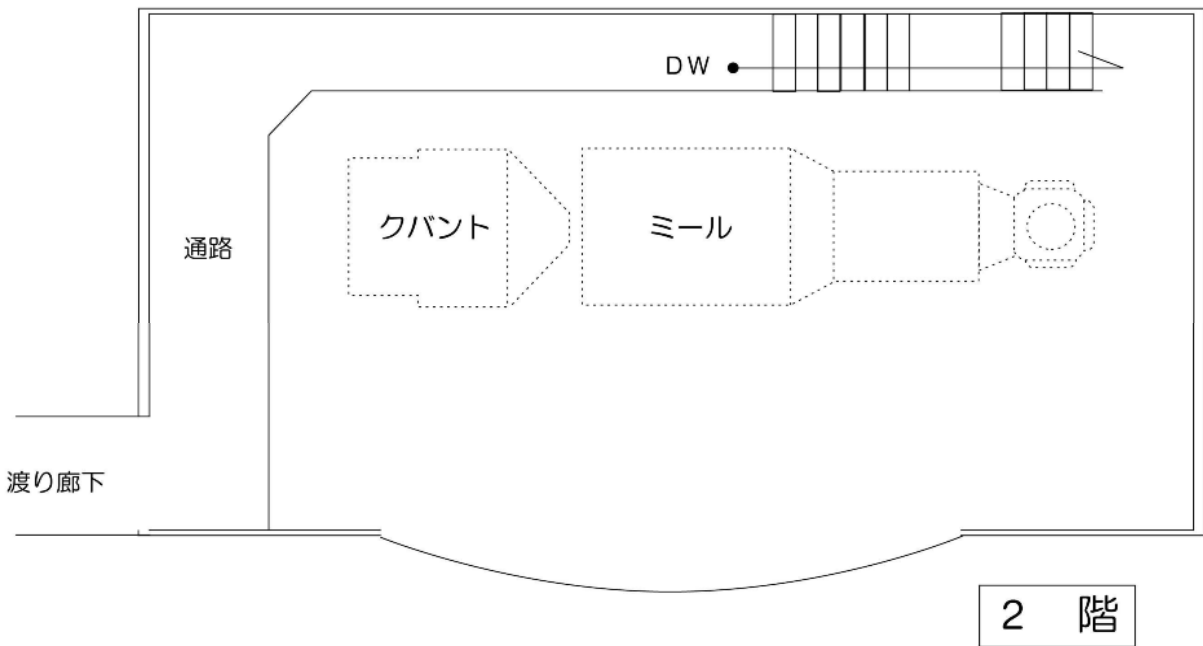
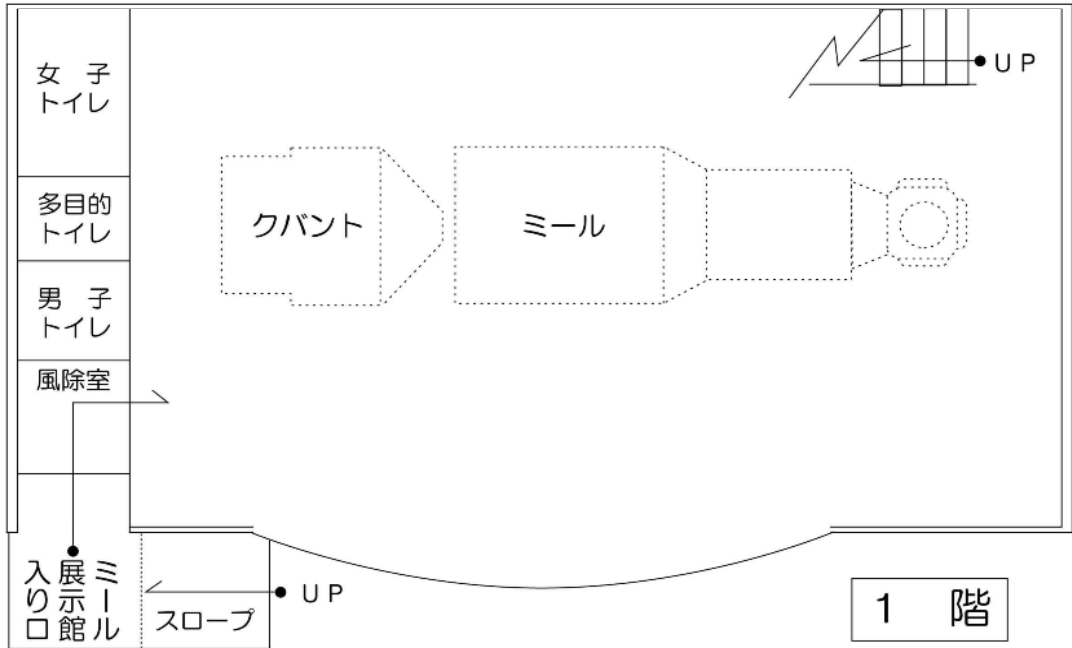
本館									
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数	分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
科学展示係	1階展示室	361			共用部分	ホール	485	19.4	
	2階展示室	488				トイレ			
	第1製作室	53				廊下・階段等			
	第2製作室	43				計	485	19.4	
	計	945	37.8						
科学体験係	第1実験室	103		48	管理諸室	事務室	65	12.1	
	第2実験室	103		48		休養室	33		
	第3実験室	103		48		書庫	11		
	第1準備室	45				会議室	23		
	第2準備室	45				物品庫	14		
	第3準備室	47				給湯室	9		
	休憩室	68		25		空調機械室	64		
	工作室	103		48		暖房機械室	25		
	天文機材室	10				電気室	25		
	計	627	25.1			プラネ空調機械室	14		
プラネタリウム室	126	5.0	84	授乳室	18				
天体観測	13	0.5		計	301	12.1			
合計							2,497	100.0	

ミール展示館				
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
展示	ミール展示室	349	70.6	150
共用部分	トイレ	145	29.4	
	風除室			
	通路			
	渡り廊下 階段等			
合計		494	100.0	

3 各階平面図

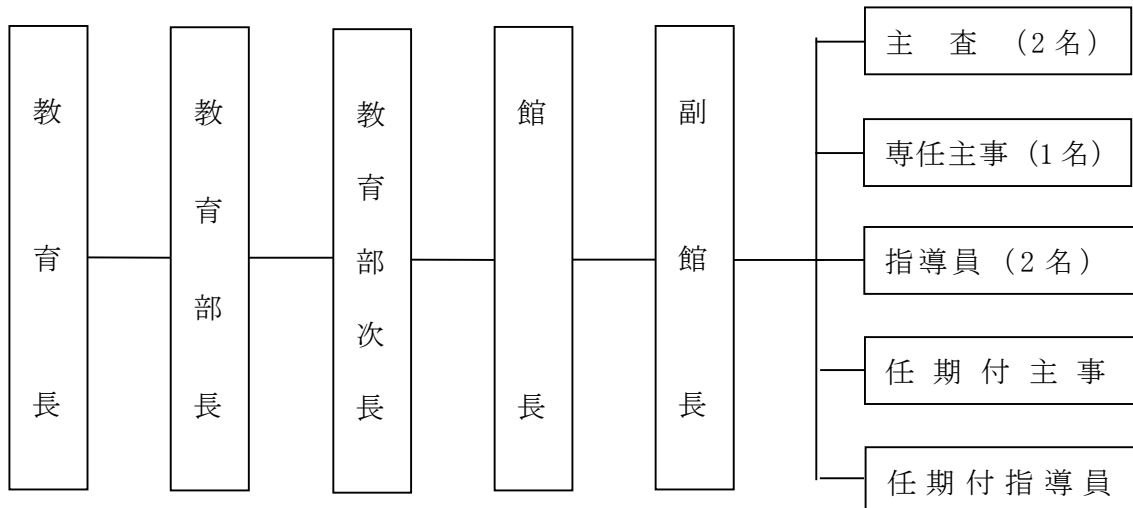


ミール展示館平面図



Ⅲ 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

館長	高坂博幸	主査	島崎雅之
副館長	大坂かやの	主査	中尾美希子
		専任主事	村上秀子
		指導員	林麟太郎
		指導員	縄田美蘭
		任期付主事	北口さおり
		任期付指導員	麻生和男
		任期付指導員	堀田稔
		任期付指導員	渡辺二夫

IV 展示及び天文設備

1 本館展示室

1階展示

航空コーナーには、北海道警察で使用していた、防災・救急ヘリコプター「はまなす」の実機や日本大学工学部滑空研究会より寄贈のチェコスロバキア製二人乗りグライダー、空気の流れや揚力の実験装置「航空の原理」などを展示している。その他、昭和38年国立こどもの国（横浜市）自動車訓練施設のこどもが運転できる自動車として作られた「ダットサンベビー」、市内の愛好家から寄贈をされたNゲージの鉄道模型等が展示されている。



2階展示

宇宙コーナーには、宇宙開発の歴史をたどる大壁面パネル、真空時の落下や音の伝わり方を知る「真空実験装置」、体験型「電動ジャイロ」、スペースシャトル模型が展示されている。

木のおもちゃコーナーは、ボランティア自作の幼児向け各種木のおもちゃで自由に遊べるコーナーである。

その他、「大型星座早見盤」「地球の動きと季節」「ファンタスコープ」「プラキシノスコープ」「地震の実験」「光と色の実験装置」「滑車」「楕円のビリヤード」「コロコロリング」等が展示されている。



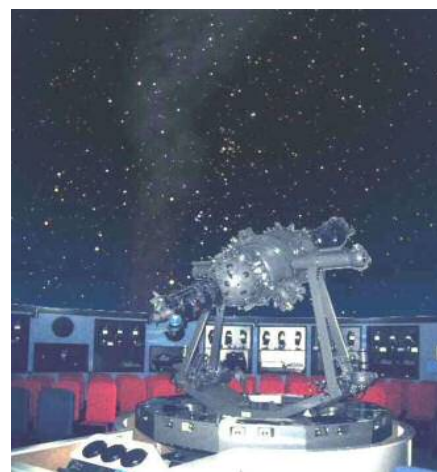
2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）

プラネタリウム室

各種天文普及活動（一般投影・幼児向特別投影・学習投影・星空観望会・夜間投影）等に利用されている。

プラネタリウム型式 五藤光学GX-A T
ドーム径 10m（水平式）
座席数 84席（一方向）

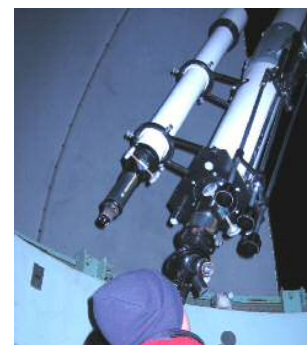
プラネタリウム開設 昭和45年1月15日
プラネタリウム改修 平成2年3月25日



天体観測室（天文台）

天文台には五藤光学製 15 cm 屈折式赤道儀が設置されていて、開館以来天文教室等に活用されてきた。

○型式	15 cm 据付型屈折赤道儀			
○光学性能	有効径	150 mm	分解能	0.77 秒
	焦点距離	2,250 mm	極限等級	12.7 等
	集光力	460 倍		



3 ミール展示館

平成 11 年 12 月、ロシア（旧ソ連）の宇宙ステーション「ミール」と実験モジュール「クバント」の予備機を展示・保管する施設としてオープンした。宇宙ステーション「ミール」は、平成 10 年 9 月、苫小牧市市制 50 周年を記念して岩倉建設株式会社から、将来の苫小牧を担う子供達のために苫小牧市に寄贈されたものである。



4 屋外展示

蒸気機関車（C-11-133 号）

昭和 50 年に旧国鉄より永久貸与された。

機種	C-11-133 号
愛称	たるまえ号
製造年月日	昭和 13 年 3 月 9 日
機関車の規格	L : 12.65m、H : 3.85m、 W : 3.00m
機関車の重量	66.05t
動輪の直径	1.52m
水の量	6.80 t
石炭の量	3.00t
主な運転路線	深名線、留萌線、釧網線
運転距離	1,736,304.6km (地球およそ 43 周)



V 事業推進における重点

1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

VI 事業推進のための基本方針

1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざした、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図り、科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査を行い、これらを活用した普及事業を実施する

VII 事業概要報告

1 科学展示事業

(1) 第60回苫小牧市小中学生発明工夫(アイデア工作)展・第55回苫小牧市小中学生理科展

- ・内 容：市内小・中学生による、夏休み中の理科研究発表や発明工夫に関する作品を展示公開
- ・実施期間：9月13日(土)～15日(月)
- ・出品数：発明工夫展 23点、理科展 47点 合計 70点
- ・入賞者数：発明工夫展 14点、理科展 22点 合計 36点
- ・入館者数：1,168人
- ・表彰式：9月20日(土) 参加者数：67人

(2) 巡回展

○「どうする!?プラごみ」の開催

- ・内 容：今、深刻な環境問題になっているプラスチックのごみ問題を、どう解決していくのか考えるパネル展示
- ・実施期間：7月25日(金)～8月24日(日) 入館者数：11,541人

○「野辺山天文台展」の開催

- ・内 容：ミリ波電波天文学の国際拠点として世界第一線の研究が行われている野辺山天文台に係る疑問を解説するパネル展示及び体験展示
- ・実施期間：9月5日(金)～10月13日(月) 入館者数：10,572人

○「ピッタリ!しきつめパズル」の開催

- ・内 容：独特なパズルを敷き詰める体験を通じ、創造性をはぐくむ展示
- ・実施期間：12月24日(水)～1月12日(月) 入館者数：3,069人

(3) 木の人形展

○五月人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木の五月人形の展示
- ・実施期間：4月26日(土)～5月6日(火) 入館者数：4,121人

○ひな人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木のひな人形の展示
- ・実施期間：2月14日(土)～3月3日(火) 入館者数：3,752人

(4) 夜間開館

○夏季（7月31日（木））

- ・特別ブース「おいしい水ができるまで」
講師：錦多峰浄水場職員 参加者数：78人
- ・科学工作教室「水に浮かぶアメンボを作ろう」 参加者数：87人
- ・プラネタリウム特別投影「ナナとハチ」 参加者数：99人

○冬季（1月9日（金））

- ・特別ブース「ゼロカーボンってなんだろう？」
講師：ゼロカーボン推進室職員 参加者数：50人
- ・科学実験教室「秘密のCO₂実験室！？」 参加者数：62人
- ・プラネタリウム特別投影「ぼくたち惑星8兄弟」 参加者数：51人

(5) 館内ウォークラリー

- ・長期休業中の小学生や未就学児に、より多くの展示物に触れ体験してもらう機会として開催

実施期間		内容	人数
夏休み	7月26日(土)～8月24日(日)	展示物を探し「まちがいさがし」	616人
冬休み	12月25日(木)～1月12日(月)	の問題を解く	235人

入場者数合計：851人

(6) ミールガイド

- ・内 容：宇宙ステーション「ミール」や宇宙についてプロジェクター等を利用して解説する
- ・実施日：7月19日（土）、11月1日（土）、3月21日（土）
- ・参加人数：合計7組18人

(7) ミール科学あそび

- ・内 容：宇宙に関連した工作を通して、宇宙や宇宙環境への興味・関心を高める
- ・実施日：8月23日（土）、11月8日（土）、1月10日（土）
- ・参加人数：合計22組46人

(8) ミール出前講座

- ・内 容：市内の学校・地域団体にミールやISS、宇宙についての講演などを行う
- ・実施日：未実施

2 天文普及事業

(1) プラネタリウム投影

○一般投影

実施期間		番組名	入場者数
春の番組	4月 1日(火) ～ 4月 25日(金)	春の星空～ミイとペロの星空散歩～	757人
	5月 8日(木) ～ 5月 25日(日)		549人
夏の番組	5月 31日(土) ～ 6月 22日(日)	夏の星空とこと座の神話	902人
	6月 28日(土) ～ 8月 24日(日)		2,988人
秋の番組	8月 30日(土) ～ 11月 24日(月)	秋の星空とよだかの星	3,152人
冬の番組	11月 29日(土) ～ 2月 23日(月)	冬の星空とプレアデスの七人姉妹	2,424人
春の番組	2月 28日(土) ～ 3月 31日(火)	アメリカインディアンに伝わるおおぐま座の民話	1,299人

入場者数合計：12,071人

○ゴールデンウィーク特別投影

- ・実施期間：4月26日(土)～5月6日(火)
- ・番組名：ぼくたち惑星8兄弟 入場者数：1,002人

○七夕特別投影

- ・実施期間：7月1日(火)～8月7日(木)
- ・番組名：七夕の短冊 入場者数：830人

○プラネタリウム100周年記念～四季の番組を見よう～スタンプキャンペーン

- ・内容：観覧回数記録用のスタンプカードを配布。4季節の番組を観覧した来館者に記念品贈呈、かつ室内での撮影体験できる特典を与える事業。
- ・配布期間 令和6年6月1日(土)～令和7年5月25日(日)
- ・押印期間 令和6年8月31日(土)～令和8年2月23日(月、祝)
- ・撮影期間 令和7年3月8日(土)～令和8年3月31日(火)
達成者数(キーホルダー交換者)：330人 撮影者数：79人

○全国一斉熟睡プラ寝たリウム

- ・内容：勤労感謝の日になんでプラネタリウムを見ながら寝るといった体験を提供。解説とBGMのみ、参加者に記念品を配布。
- ・実施日：11月23日(日) 参加者数：66人

(2) 星空観望会

- ・内 容：天体望遠鏡による星空観望
- ・実施日時と内容

実施日	時間	内 容	人数
4月11日 (金)	19:30~20:50	天文台で月の観望・月の撮影会	20人
4月12日 (土)	19:15~21:00	天文台で月の観望・月の撮影会	16人
6月17日 (火)	20:30~21:30	天体望遠鏡で火星とレグルスの大接近	19人
6月18日 (水)	20:30~21:30	天体望遠鏡で火星とレグルスの大接近	11人
9月 2日 (火)	-	天体望遠鏡で月の観望・9月8日(月)皆既月食の解説	中止
9月 3日 (水)	19:00~20:00	天体望遠鏡で月の観望・9月8日(月)皆既月食の解説	18人
11月23日 (日)	17:00~18:00	天文台で土星の観望・輪の消失の解説	53人
11月24日 (月)	17:00~18:10	天文台で土星の観望・輪の消失の解説	17人
12月13日 (土)	18:30~19:30	天体望遠鏡ですばるの観望とふたご座流星群を見よう	18人
12月14日 (日)	-	天体望遠鏡ですばるの観望とふたご座流星群を見よう	中止
3月 3日 (火)	18:50~21:00	天体望遠鏡で皆既月食の観望	30人
3月 6日 (金)	-	天文台で木星の観望・木星の撮影会	中止

参加人数合計：202人

(3) 移動天文教室 (出前講座)

○星空観望

- ・内 容：学校や町内会等の団体の要請に応じ、地域で実施する教室

実施日	団体及びグループ名	人数
8月 8日 (金)	住吉コミュニティセンター	27人
9月 12日 (金)	平取町生涯学習委員会	22人
10月 9日 (木)	株平取町アイヌ文化振興公社	37人
10月 30日 (木)	ウトナイ小学校	40人

参加人数合計：126人

○出前授業（天文普及事業）

・内 容：市内小中学校を対象に、教科書の内容に基づき星空についての解説等を行う教室

実 施 日	団 体 及 び グ ル ー プ 名	人 数
7月 2日 (水)	拓勇小学校	100人
7月 3日 (木)	苫小牧西小学校	35人
7月 8日 (火)	北光小学校	99人
7月 9日 (水)	清水小学校	41人
7月 16日 (水)	沼ノ端小学校	67人
7月 16日 (水)	苫小牧東小学校	27人
7月 17日 (木)	豊川小学校	68人
7月 17日 (木)	拓進小学校	109人
7月 18日 (金)	勇払小学校	15人
7月 23日 (水)	植苗小中学校	7人
7月 24日 (木)	北星小学校	49人
7月 24日 (木)	錦岡小学校	103人
9月 2日 (火)	苫小牧東小学校	35人
9月 3日 (水)	植苗小中学校	11人
9月 4日 (木)	美園小学校	78人
9月 4日 (木)	糸井小学校	29人
9月 5日 (金)	美園小学校	72人
9月 17日 (水)	苫小牧西小学校	22人
9月 25日 (木)	沼ノ端小学校	51人

参加人数合計：1,018人

(4) 天文教室

○星座早見盤を作ろう

- ・内 容：星座早見盤を作成し、プラネタリウムで星座の探し方を学ぶ
- ・実 施 日：12月20日（土）
- ・参加人数：合計4組9人

○プラネタリウム百周年記念事業「プラネタリウム操作体験」

- ・内 容：参加者が星や星座の解説をしながらプラネタリウムの操作を体験する
- ・実 施 日：10月11日（土）
- ・参加人数：合計4組10人

(5) プラネタリウム室の多目的利用

○プラネタリウムおはなし会

- ・内 容：中央図書館職員による絵本の読み聞かせなど
- ・実 施 日：2月28日（土）
- ・参加人数：合計41人

(6) 天文資料の収集・天文情報発信

- ・内 容：苫小牧市内で観察できる天文現象を資料として収集し、ホームページや館内掲示等に天文情報を掲載

3 科学体験事業

(1) 科学センター学習

- ・内 容：宇宙や天文に関する体験学習
- ・対象学年：市内全小学校5年生
- ・期 間：令和7年10月15日（水）～ 令和8年1月23日（金）
- ・実施時間：9：00～11：30
- ・授 業：クラスごとに2科目を選択

<選択授業>

宇宙ステーション「ミール」(45分)
・ミールを活用し、宇宙ステーション及び宇宙環境について学ぶ
プラネタリウム(45分)
・季節の星座と星の動きや星の明るさ、色について学ぶ
真空実験(45分)
・大気と真空について学ぶ

実施日・利用者数 年間 21校、47学級、児童数 1,287人、引率 82人 合計 1,369人

月	日	曜日	実施学校	人数	月	日	曜日	実施学校	人数
10	15	水	美園小学校	78人	12	9	火	北星小学校	51人
	16	木	澄川小学校	62人		10	水	拓勇小学校	65人
	17	金	澄川小学校	29人		11	木	拓勇小学校	70人
	21	火	沼ノ端小学校	53人		12	金	苫小牧西小学校	28人
	22	水	泉野小学校	68人		16	火	豊川小学校	55人
	23	木	若草小学校	30人		17	水	北光小学校	64人
	29	水	ウトナイ小学校	55人		18	木	北光小学校	33人
	30	木	ウトナイ小学校	62人		19	金	明野小学校	48人
	31	金	ウトナイ小学校	28人		1	16	金	拓進小学校
11	5	水	大成小学校	45人	21		水	苫小牧東小学校	27人
	7	金	清水小学校	30人	22		木	錦岡小学校	56人
	11	火	緑小学校	71人	23		金	錦岡小学校	55人
	12	水	日新小学校	51人					
	13	木	植苗小中学校	4人					
	19	水	拓進小学校	61人					
	21	金	糸井小学校	29人					

(2) 移動科学センター (出前講座)

○科学・工作教室や講演

・学校、地域に出向き工作実習、科学講座などの活動や、指導担当者への実習協力などを行う

	団体名	実施日	内容	人数
1	樽前小学校	4月 23日 (水)	響け！エコマイク	17人
2	樽前小学校	6月 18日 (水)	チョウのふしぎにせまろう	17人
3	あじさいの会	6月 29日 (日)	コロコロワンコ	39人
4	清水小学校	7月 8日 (火)	ペーパーブーメラン作り	70人
5	厚真町教育委員会	7月 29日 (火)	グングンのぼるサイ・エン・スー作り	37人
6	清水小学校	9月 19日 (金)	ペーパーブーメラン作り	54人
7	植苗小中学校	9月 24日 (水)	バスボム作り	18人
8	茶話会ぼれぼれ	9月 25日 (木)	アイスクリーム作り	12人
9	北光小学校	10月 2日 (木)	スーパーボールロケット作り	66人
10	北光小学校	10月 21日 (火)	ペーパーブーメラン作り	63人
11	若草小学校	11月 19日 (水)	紙トンボ作り	69人
12	若草小学校	12月 9日 (火)	ペーパーブーメラン作り	58人
13	苫小牧東小学校	2月 20日 (金)	マグヌスカップ作り	73人

参加人数合計：593人

○出前授業（科学体験授業）

・市内小中学校を対象に、教科書の内容等について教室を行う

	団 体 名	実 施 日	内 容	人数
1	若草小学校	1月 20日（火）	水溶液の性質	50 人
2	苫小牧西小学校	2月 3日（火）	水溶液の性質	18 人
3	沼ノ端小学校	2月 6日（金）	水溶液の性質	49 人
4	植苗小中学校	2月 12日（木）	水溶液の性質	10 人

参加人数合計：127 人

(3) 科学・工作教室

○こどもの日・文化の日など、親子で参加できる工作や科学の実験教室

実 施 日	事 業 名	内 容	人数
4月 16日（水）	プレスクール工作体験	こいのぼりをつくろう	14 人
5月 5日（月）	こどもの日工作教室	竹馬を作ろう	31 人
7月 26日（土）	発明工夫工作教室	AM/FMラジオを作ろう	24 人
7月 27日（日）	科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー	ホバークラフトを作ろう	50 人
7月 30日（水）	こども環境工作教室	太陽光発電を利用したLED常夜灯を作ろう	11 人
8月 21日（木）	とましん子供ものづくり教室	不思議な貯金箱を作ろう！	32 人
9月 10日（水）	プレスクール工作体験	おぼけのびっくりばこをつくろう	21 人
10月 18日（土）	木工教室	本立てを作ろう	28 人
10月 26日（日）	わくわくさんすう教室	数学的な考え方とその学び方について	39 人
11月 3日（月）	文化の日工作教室	七宝焼きを作ろう	25 人
11月 12日（水）	プレスクール工作体験	クリスマスツリーのキーホルダーをつくろう	23 人
11月 15日（土）	食育・科学教室	発見！チョコレートのひみつ	51 人
11月 29日（土）	木工教室	傘立てを作ろう	25 人
12月 26日（金）	こども環境工作教室	ソーラーカーを作ろう	22 人
2月 14日（土）	プログラミング教室	パソコンでプログラミング体験	27 人

参加人数合計：423 人

○高校生以上を対象とした、科学の教育普及活動

実 施 日	事 業 名	内 容	人数
12月 6日（土）	サイエンス・カフェ	ビッグバン！～宇宙のはじまりについて～	26 人

参加人数合計：26 人

○科学ふれあい教室

- ・小中学生を対象に簡単にできる工作や科学の教室

実施日	内 容	人数
7月 5日 (土)	アイスクリームを作ろう	52人
8月 11日 (月)	ふわふわ小物置きを作ろう	26人
10月 4日 (土)	電気パンを作ろう	25人
12月 13日 (土)	回転アニメーションを作ろう	25人
2月 7日 (土)	ホログラムを作ろう	23人
3月 7日 (土)	きみもマジシャン！やってみよう 化学マジック	29人

参加人数合計：180人

○夏休み・冬休み・春休み木工教室

- ・夏休み・冬休み・春休み期間に小中学生を対象にした木工教室

実施日	内 容	人数
8月 7日 (木)	木のパズルを作ろう	30人
1月 8日 (木)	動物の組木を作ろう	27人
3月 26日 (木)	木のおもちゃを作ろう	24人

参加人数合計：81人

○電子工作教室

- ・小学4年生～中学生を対象の電子工作の教室

実施日	内 容	人数
12月 7日 (日)	FMワイヤレスマイクを作ろう	17人

○オトモダチラボ

- ・身近に生息する生物を観察し、簡単な紙工作や実験を体験する教室

実施日	内 容	人数
5/10(土)、5/11(日)、 5/24(土)、5/25(日)	チョウふれあいラボ	318人
7/6(日)、7/20(日)、 8/16(土)、8/17(日)	カマキリふれあいラボ	516人

参加人数合計：834人

○2025年青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- ・主 催：苫小牧科学の会・北海道科学の祭典実行委員会
- ・内 容：実験や工作を通して科学の面白さ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント
- ・実施日：9月6日(土) 入場者数：1,193人 デモンストレーター：47人
- ・実験テーマ：「スライムを作ってみよう」「ガウス加速器で遊んでみよう！」等 22テーマ

4 関係団体・機関との連携活動

・関係団体、他機関、苫小牧市の他部署等と連携した事業

	団体・機関名	実施日	内 容	人数
1	北海道自閉症協会苫小牧分会「あじさいの会」外	4月 2日 (水) ～4月 8日 (火)	4月2日の世界自閉症啓発デーに伴い、宇宙ステーション「ミール」をイメージカラーであるブルーにライトアップ	—
2	日本宇宙少年団 苫小牧分団	6月 14日 (土) ～7月 17日 (木)	アサガオの種子「NAOKO☆アサガオ」の配布	—
3	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	7月 26日 (土) ～7月 27日 (日)	アートフェスティバルにワークショップ「紫外線ビーズでストラップをつくろう」を出展	326 人
4	苫小牧市健康こども部健康支援課	10月 1日 (水) ～10月15日 (水)	乳がん早期発見等の啓発活動を行う10月のピンクリボン月間に伴い、宇宙ステーション「ミール」をイメージカラーであるピンクにライトアップ	—
5	苫小牧ブルーライトアップ実行委員会	11月 14日 (金)	11月14日の世界糖尿病デーに伴い、宇宙ステーション「ミール」をイメージカラーであるブルーにライトアップ	—
6	一般社団法人 苫小牧観光協会	1月 31日 (土) ～2月 15日 (日)	「ウマ娘プリティーダービー×苫小牧市クイズラリー」の出題スポットを提供	—
7	苫小牧市総務部総務課	2月 25日 (水) 3月 25日 (水)	市役所本庁舎12階展望回廊★☆夜景&星空観賞会	22 人 24 人

Ⅷ 入館者の動向

令和7年度 入館利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
開館日数		26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308		
科学 展示 活動	展示 見学	一般	5,759	7,221	6,493	8,715	10,702	7,954	6,777	6,746	4,170	5,067	5,782	7,173	82,559	
		団体	団体数	11	7	11	35	27	12	11	10	6	8	7	10	155
			人数	128	132	314	1,088	523	254	265	152	155	122	121	254	3,508
		夜間開館				435						144			579	
		計	5,887	7,353	6,807	10,238	11,225	8,208	7,042	6,898	4,325	5,333	5,903	7,427	86,646	
	実習等	その他	14	10	8	188	717	83	0	30	83	189	15	30	1,367	
		計	14	10	8	188	717	83	0	30	83	189	15	30	1,367	
	小計		5,901	7,363	6,815	10,426	11,942	8,291	7,042	6,928	4,408	5,522	5,918	7,457	88,013	
	天文 普及 活動	プラ ネタ リウ ム	一般	1,027	1,208	666	1,134	1,647	901	772	1,028	573	819	892	1,172	11,839
			団体	団体数	2	4	9	24	18	7	6	5	1	1	3	5
人数				24	87	300	835	401	166	193	54	8	14	70	62	2,214
計			1,051	1,295	966	1,969	2,048	1,067	965	1,082	581	833	962	1,234	14,053	
教室		星空観望会	36		30			18		70	18			30	202	
		移動天文教室				720	27	320	77				22	24	1,190	
		その他							10	66	9		41	0	126	
		計	36	0	30	720	27	338	87	136	27	0	63	54	1,518	
小計		1,087	1,295	996	2,689	2,075	1,405	1,052	1,218	608	833	1,025	1,288	15,571		
科学 体験 活動		科学センター学習							465	291	414	199			1,369	
	科学ふれあい教室				52	26		25		25		23	29	180		
	移動科学センター	17		56	107		84	129	69	58	50	150		720		
	その他	14	349		851	62	1,214	67	124	65	139	27	24	2,936		
	小計	31	349	56	1,010	88	1,298	686	484	562	388	200	53	5,205		
合計		7,019	9,007	7,867	14,125	14,105	10,994	8,780	8,630	5,578	6,743	7,143	8,798	108,789		

※ プラネタリウム「一般」には、夜間開館時のプラネタリウム投影の人数も含む

区 苫小牧市科学センター条例・規則

苫小牧市科学センター条例

昭和 44 年 10 月 27 日

条例第 32 号

改正 昭和 47 年 10 月 5 日条例第 29 号

昭和 48 年 3 月 30 日条例第 12 号

昭和 60 年 7 月 5 日条例第 11 号

(目 的)

第 1 条 青少年の科学的知識の普及と文化の向上を図るため、科学センター（以下「センター」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 苫小牧市科学センター

位置 苫小牧市旭町 3 丁目 1 番 12 号

(入場の制限)

第 3 条 教育委員会は、第 1 条の目的の達成上又はセンターの管理上適当でないと認めた者に対し、センターへの入場を拒否し、又はセンターからの退場を命じることができる。

(損害賠償の義務)

第 4 条 入場者は、センターの建物、附属施設、その他の物件を損傷、汚損又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、入場者の責に帰することができないときは、この限りでない。

(雑 則)

第 5 条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、市長が規則で定める日（昭和 45 年 1 月 15 日）から施行する。

附 則（昭和 47 年 10 月 5 日条例第 29 号改正）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 48 年 3 月 30 日条例第 12 号改正）

この条例は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 60 年 7 月 5 日条例第 11 号改正抄）

1 この条例は、昭和 60 年 11 月 1 日から施行する。

苫小牧市科学センター規則

昭和60年8月29日
教育委員会規則第10号

改正	昭和63年4月1日教育委員会規則第5号	平成元年5月1日教育委員会規則第1号
	平成4年2月24日教育委員会規則第1号	平成4年3月31日教育委員会規則第2号
	平成17年4月11日教育委員会規則第16号	平成22年7月26日教育委員会規則第16号
	平成23年3月30日教育委員会規則第6号	平成25年3月21日教育委員会規則第3号
	平成27年4月1日教育委員会規則第1号	平成31年3月22日教育委員会規則第3号

(趣旨)

第1条 この規則は、苫小牧市科学センター（以下「センター」という。）の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 センターは、苫小牧市科学センター条例（昭和44年条例第32号。以下「条例」という。）第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 科学及び科学技術に係る資料及び装置の展示に関する事。
- (2) 科学及び天文に係る実験、実習及び講習会等の開催に関する事。
- (3) プラネタリウム投影及び天体観測会の開催に関する事。
- (4) 科学及び科学技術に係る資料及び情報の収集、調査及び提供に関する事。
- (5) その他条例第1条の目的を達成するため必要な事業。

(開館時間)

第3条 センターの開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 展示室は、午前9時30分から午後5時まで
- (2) 実験実習室その他の施設は、午前9時から午後5時まで

(休館日)

第4条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い国民の祝日に関する法律に規定する休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第5条 条例第3条の規定により、センターへの入館を制限する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 保護者等の同伴しない幼児
- (2) センター内の秩序を乱すおそれがあると認められる者
- (3) その他センターの管理上適当でないと認められる者

(入館者の遵守事項)

第6条 入館者は、次の掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示物、実験器具等の取扱いを適切に行うこと。
- (2) 所定の場所以外での飲食又は喫煙をしないこと。
- (3) 物品の販売、募金、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
- (4) その他係員の指示に従うこと。

(職 員)

第7条 センターに館長を置く。

2 センターに副館長、主査その他必要な職員を置くことができる。

(職 務)

第8条 館長は、上司の命を受け、センターの事務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、センターの事務を整理する。

3 主査は、上司の命を受け、事務を処理する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、事務に従事する。

(文書記号)

第9条 センターの文書記号は、「苦教科」とする。

(雑 則)

第10条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、昭和60年11月1日から施行する。

2 苦小牧市青少年センター条例施行規則（昭和45年教育委員会規則第1号）は、廃止する。

3 苦小牧市教育委員会事務局組織規則（昭和36年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

4 苦小牧市教育委員会公印規則（昭和50年教育委員会規則第8号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

5 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において現に青少年センターの職員である者のうち、施行日に別に辞令を発せられない者は、科学センターの相当の職員となるものとする。

附 則（昭和63年4月1日教育委員会規則第5号改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成元年5月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成元年5月1日から施行する。

附 則（平成4年2月24日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月11日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成17年4月12日から施行する。

附 則（平成22年7月26日教育委員会規則第16号改正）

この規則は、平成22年8月1日から施行する。

附 則（平成23年3月30日教育委員会規則第6号改正）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月21日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月22日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

× 利用案内

(1) 開館時間 午前9:30～午後5:00

(2) 休館日

毎週月曜日	月曜日が国民の祝日に当たる場合、次の平日が休館日
年末年始	12月29日から翌年1月3日まで

(3) プラネタリウム一般投影時刻

平日	午後 2:00～	午後 3:30～	定員 40名
土・日・祝日	午前 11:30～	午後 2:00～	
春休み・夏休み・冬休み		午後 3:30～	

※ 投影機器の点検整備、番組入替等により投影休止をすることがあります

(4) 入館料 無料

(5) 住所等 〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目1番12号

TEL (0144) 33-9158

FAX (0144) 33-9159

E-mail:kagaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

パソコン用ホームページ

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kagaku/>

案内図



苫小牧駅から徒歩で20分。

苫小牧市民文化ホールを目標にご来館ください。

令和7年度 苫小牧市科学センター年報

2025

発行日 令和8年4月

編集・発行 苫小牧市科学センター

住所 苫小牧市旭町3丁目1番12号
